

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	4202 いのち・身体論入門			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	火曜4限				
教室	D109教室				
代表教員	制野 俊弘				
担当教員	制野 俊弘				
テーマと到達目標	「いのち」(命)と「身体」(しんたい・からだ)はどのように結びついてきたのか、歴史を辿りながら考える。現在の「いのち」観がどのように形成され、「身体」に対する見方が洋の東西でどのように変化してきたのかを理解し、未来の「身体」観を洞察できるようにする。				
概要	「いのち」という漠然とした概念に対して人々はどのようにそれを捉えてきたのか、また「いのち」と切り離せない「身体」(しんたい・からだ)とどのように結びついてきたのか、西洋と東洋ではどのように違うのか、そして日本ではどのように捉えられてきたのかを考えます。特に、デカルト以降の心身二元論における科学の発達とそれに伴う世界の変化と、その先にどのような身体観が生まれ、現在に至るのかをいろいろな資料や映像を通して考えます。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員(複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	「いのち」と「身体」に関するアンケート調査と、授業の進め方について解説。				対面授業
第2回	「いのち」という言葉の由来と表記の違いについて考える。				対面授業
第3回	西洋における「いのち」「身体」観①古代から中世まで			西洋における「いのち」「身体」観②	対面授業
第4回	西洋における「いのち」「身体」観②中世から近世まで				対面授業
第5回	西洋における「いのち」「身体」観③教育に現れる「いのち」「身体」観を中心に				対面授業
第6回	西洋における「いのち」「身体」観④スポーツに現れる「身体」観を中心に				対面授業
第7回	日本における「いのち」「身体」観①古代から中世を中心に				対面授業
第8回	日本における「いのち」「身体」観②中世から近世(江戸時代)を中心に				対面授業
第9回	日本における「いのち」「身体」観③絵画や詩歌に現れる「いのち」「身体」観を中心に				対面授業
第10回	日本における「いのち」「身体」観④江戸時代の人々の生活を中心に				対面授業
第11回	20世紀中葉までの「いのち」「身体」観①第一次世界大戦前後を中心に				対面授業
第12回	20世紀中葉までの「いのち」「身体」観②第二次世界大戦前夜を中心に				対面授業
第13回	20世紀中葉以降の「いのち」「身体」観①第二次世界大戦後を中心に～法律の軌跡～				対面授業
第14回	20世紀中葉以降の「いのち」「身体」観②70年代以降の日本				対面授業
第15回	「いのち」「身体」観のまとめ				対面授業
成績評価の基準	3分2以上の出席者を評価対象者とし、50%は出席・授業態度、30%はレポート、20%は最終課題とする。				
履修にあたっての留意事項	出席はもちろんのこと、レポートや最終課題に確実に取り組んでください。				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	特になし。		
教科書	制野俊弘「命と向き合う教室」ポプラ社 2016年	教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	

◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--